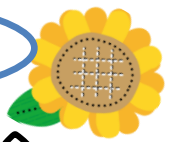


名古屋って、あったかくて
いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、
でも全力で応援します。



被災者支援ボランティアセンターなごやお知らせ

令和7年7月25日発行 (第156号)

本お知らせは、名古屋市に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、隔月25日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています。

発行：被災者支援ボランティアセンターなごや

〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階

名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内

電話：070-5587-7153(平日9～17時)

FAX: 052-917-0702

Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp



大阪・関西万博が開幕して3か月ほど経ちましたね。みなさんは行かれたか？来場者数は、1日10万人を超える日もあるようです！！ちなみに愛知県でも、今から20年前に愛知万博が開催され、「冷凍マンモス」の展示が話題となっていました。現在、愛知万博20周年記念事業として、「愛・地球博20祭」が開催されています。常設展示やイベントなど、様々な企画がされているので、気になる方は足を運んでみてくださいね♪



東北三大祭りの季節がやってきました☆彡

7月になり、暑い夏がやってきました…今年の夏は、昨年に比べるとやや気温は低いものの、全国的には平年よりも高くなる予想です。熱中症には気を付けて過ごしてくださいね！

さて、みなさん夏と言えば何が思い浮かびますか？かき氷、スイカ、ひまわり、海、花火、お祭りなどを思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。

夏の東北を代表するお祭りといえば、「青森ねぶた祭り」、「秋田竿燈まつり」、「仙台七夕まつり」の「東北三大祭り」が有名ですね！！「東北三大祭り」は、1958年(昭和33年)に、日本国有鉄道が3つのお祭りを指定して周遊券を売り出したことをきっかけに、その呼び名が広く知られることになったと言われています。

「青森ねぶた祭」は、巨大な武者絵の灯籠が夜の街を練り歩き、「ラッセラー！」という掛け声とともに踊る跳人たちの姿が印象的です。「秋田竿燈まつり」は、竹竿に多くの提灯を吊した竿燈を、肩や額で巧みに支える技が見どころですが、竿燈は全長10メートル、重さは約50キロもあるそうです…！そして、「仙台七夕まつり」は色鮮やかな笹飾りで街を彩り、前夜祭として花火大会も開催されます。

どのお祭りも東北の夏を彩る重要な文化行事であり、地域の絆や伝統を感じることができますね。



被災者支援ボランティア
センターまで事前にお申し込みください。

「革工芸の会」

革細工(レザークラフト)をボランティアさんに教えてもらいながら行います。現在参加者がなく一時休止中です。いつでも再開できますので、ご興味ある方はぜひご連絡ください♪

会場：名古屋市総合福祉会館6階 録音編集室

(北区清水四丁目17-1 北区役所内)

持ち物：はさみ(よく切れるもの)、あればラジオペンチ

材料費：1回500円～(実費相当)



語 り 部 通 信

No. 20
Date . .

◎ 5月21日(水) 昭和区の中学校にて

災害を「自分ごと」として捉えてもらうため、防災学習の導入として被災体験のお話をしてほしいと、各中学校・高校に配置されているキャリアナビゲーターさんよりご依頼をいただきました。

中学1年生76名を対象に、小学2年生だった A さんの当時の状況、福島県での被災体験について語っていただきました。後日いただいたワークシートには、何かあった時のために防災リュック、非常食などを備えていきたいという意見が多く書かれていました。

◎ 6月8日(日) 中川区の高齢者サロンにて

中川区のサロンよりお声がけいただき、参加者34名に向けて、Bさんから宮城県での被災体験について語っていただきました。

被災当時のお写真などを用いて、当時の様子が参加者の皆さんに伝わるようお話いただき、参加者一人一人の防災意識を高めるとともに、被災者への理解を深めました。

今後の語り部ボランティアの活動は、9月・10月・11月に2件ずつ、12月・1月・3月に1件ずつと、沢山ご依頼をいただいております。

「語り部ボランティアに興味がある!」という方がいらっしゃいましたら、事務局までご連絡ください。あなたの体験談をお話してもらえませんか?

どうぞよろしくお願いいたします☆